

## 夏学タイムズ 2017.2

国立女性教育会館

〒355-0292

埼玉県比企郡嵐山町菅谷 728 番地

TEL: 0493-62-6724・6725

FAX: 0493-62-6720

https://www.facebook.com/

Girl-Meets-Science-and-Technology

-754352734622762/



# 女子中高生 夏の学校2016

～ 科学・技術・人との出会い～

## 夏学って・・・？

実はみなさんが知らないだけで、身の回りにはたくさんの理系の仕事があります。研究者や技術者、お医者さんだけではなく建築やアプリ開発まで、生活には多くの理系の職業が関わっています。

夏学ではそんな理系に進んだ先輩リケジョが多く参加しています。職業として研究者や技術者を選ばれた人から大学生までいろんなジャンルのリケジョがいます。きっとその中にはみなさんが「こんな風になりたい!」という人もいます。夏学に参加することで、そんなモデルを見つけるのと同時に、自分自身の夢についても考えて欲しいと思っています。夏学に参加してから理系に進んでも文系に進んでも、それはみなさんが決めた大切な選択です。もし、夏学がそんな選択について考えるきっかけになってくれているなら嬉しいです(^ ^)



## 今年の夏学の注目ポイント:楽しい企画の数々!

夏学の3日間にはたくさんの楽しいイベントがありました。ここではその一部を紹介します。

### 夏学 サイエンスバトル

各班仲間と協力してゲームを行いました。ゲームも体を使うものから、頭を使うものまで様々ありました。ここで一緒にゲームをすることによって班の中も深まったのではないのでしょうか?また、ゲームをクリアしてもらった街のパーツで各班個性的な街を作り上げ、最終日のポスター

発表の際に見せ合いました。

### 夏学 Cross Road

普段聞けないような理系の疑問を先輩リケジョに質問したり、他のみんなの考えを聞くことができました。自分と同じことで悩んでいる人がいることを知りホッとしたり人にもいるのではないのでしょうか?

いかがでしたか?大切な夏学の思い出は心のアルバムにそっとしまっておいてくださいね。

## 夏学参加者のみなさまへ

みなさん、お久しぶりです! 夏学での経験が、みなさんがこれからを考えるキッカケになれば嬉しいです。またアンバサダー活動として、みなさんが理工系に進学した際には、ぜひTAとして一緒に活動しましょう! またみなさんとお会いできることを楽しみにしています!

2016 学生企画委員長  
芝浦工業大学 学部4年 朝井都

こんにちは。夏学から、はや半年が経ちましたね。皆さんは進路やキャリアについて考えを巡らし、また目標に向かって努力しているの



でしょうね。…えっ? 不安を感じる時や、疑問が浮かぶときがあるって? そんな時は、夏学の時にお願したメンターの先生や夏学ファイルにメンター候補って書いてある先生に相談や質問をしてみましょう。きっと、「もやっ」とした感じを吹き飛ばすヒントや、「Aha!」と思える何かを教えてください。

2016 企画委員長 横倉隆和  
(日本分子生物学会/沖縄科学技術大学院大学)

# サイエンスアンバサダー誕生!

2016年8月6・7・8日

## 夏学での新たな「発見」 この出会いを いつまでも大切に

皆さんは夏学で同年代の友人や、ポスター・実験・キャリア講演の先生、学生TAなど多くの人と出会い、新たな「発見」をしたと思います。それは、自分の夢や目標だったり、その道に進むための方法であったりするのではないのでしょうか？

これから先、みなさんは様々な壁にぶつかることでしょう。そんなとき、夏学で出会った仲間と励まし合うかもしれませんし、メンターの先生やTAの言葉を思い出して、自分を振るい立たせることもあるかもしれません。そして、夏学で得た科学への興味から、夢や今後の進路が決まるかもしれません。夏学で得た知識をこれから先の大切な選択をするときに使ってください。そして、この夏学で得た大切な「発見」をこの3日間で終わらせることなく、この先いつまでも大切にしてください。

2016学生TA  
お茶の水女子大学 学部2年 三重野友紀



開校式

夏学のスタート!  
まだみんな緊張気味...



キャリア講演

先輩のお話をみんな真剣に聞いて、メモを取っていたら...



Cross Road

サイエンスバトル

普段は聞けない理系の疑問を先輩リケジョに解決してもらいました!



班のみんなで協力してゲームに参加!ここで班の仲間も深まったかな?



保護者・教員向けサイエンスカフェ  
保護者・教員向けのプログラムも充実。

## NATSUGAKU REPORT 2016



2016 留学生TA  
Flurans, Isti, Joshi, Rekha, RUNA, Masyhuri, Mehr, Nandar, Putri, Ngan, Moe



キャリアプランニングポスター発表会

お互いに自分のキャリアプランについて紹介しあいました。よかった発表には「いいねシール」を贈呈!



3日間一緒に過ごした仲間ともお別れ...  
またどこかで会いましょう!!

キャリアプランニング

自分の将来について仲間やTAさんと話してタイムラインにまとめました。ポスターも各班個性的!



実験

2日目も朝から大忙し!  
初めて見る実験にびっくり!



交流会  
美味しいご飯と楽しいお話!



GateWay

ポスター



Summer camp is an annual event which is arranged for junior and senior high school girls, to motivate them to take interests in sciences and technology. It is expected this international-exchange programs are encouraging for the participants to learn sciences and technology in addition to brushing up their English in a fun way.

We international-teaching assistants joined this event for volunteer activities from various countries: Afghanistan, Bangladesh, China, India, Indonesia, Myanmar, Nepal and Vietnam. We introduced our way of life as scientists and the reason why it is splendid to live as scientists, talked about each student's dream for the future, and discussed how to achieve it.

This events is a good place to make friends with other people. The students could have a nice chat on Japanese and overseas cultures in English with us. On the top of that they advised us to understand more about Japanese culture. We also glad that the students willingly share their opinion about their culture.

We are glad to be involved with this event because we believe this is good opportunity for them to learn more. This helps to bring up the next-generation Japanese-women who compete in the world wide. Lastly, we would like to express our gratitude to the committee for arranging this wonderful event, and for the students we are hoping the best for them. We see their potential for their dreams and we believe they will reach it. We are hoping we could see them again next year.

## 留学 進学 コラム

みなさんお久しぶりです！ 私は今ドイツに留学中です。大学院修士課程の学生を対象とした交換留学プログラムを利用して、修士 1 年の後期をドイツの大学で過ごしています。というと、なんとなくかっこよく聞こえますよね…高校生の頃は、自分が大学院に進学するとか、留学するなんて思っていませんでした。ぼんやりと留学行きたいな〜くらいの気持ちはあったのですが、英語がすごく出来る人じゃなきゃダメなんじゃないか、お金がすごくかかるんじゃないか、留学先ってどうやって見つけるのだろうか、と不安な気持ちのほうが大きくて、留学に行きたい気持ちに蓋をしたまま、大学生活を過ごしていました。また進学についても、大学院に行くというのとはとても特別なことに感じられて、自分の道は違うかなと思い、4

年生の頃には就活もしました。就活を終えてやっと、やっぱり留学に行きたいな、大学院で勉強したいなという思いと向き合う時間が出来、さらに同時期に大学院生を対象とした留学プログラムを知って、進学を決めました。ドイツは他国からの留学生も多く、共に勉強し、遊びに出かける日々はとても刺激的で、本当に来てよかったと思います。

受験や学年末テストが終わって少し時間がある人も多いと思います。ぜひ今、大学入学後の自分について考えてみてほしいです。希望する大学の留学プログラムを調べてみるのも良いでしょう。大学を通して申し込む留学はサポートが厚いものが多く、受験勉強のモチベーションにもなると思います。それでは！春からも頑張ってください！

2016 学生企画委員 お茶の水女子大学 修士 1 年 竹内なほ



## 「女子中高生夏の学校」に参加して感じたこと

▶ 生徒 ▶ 保護者 ▶ 教員

私は農業や植物について職業にしていきたいと考えていましたが、今回の夏の学校を通して、今から何をしておくべきかが分かり、自分の将来像もはっきり見つけることができたので、充実した時間を過ごせました。サイエンスアドベンチャーでは新たな分野にも興味を持てたので、自分の可能性の幅を広げたいと前向きになれました！楽しかったです！

今回のこれに参加して、**将来をよりリアルな目線で見たり考えたりすることができた**。また、班全員とても仲良くなれたし、楽しめた。医者の他にも選択肢を作れた。

自分の好きなこと、やりたい分野が、様々な方達の話の聞き、少しではありますが見えてきたような気がしました。**めったに聞けないような話やここに来なければ知らなかった団体など、理系の分野について幅広く知ることができ、とても楽しかったです**。来年は、この話を元に進路選択をしていきたいと思えます。

今まで身近に研究者の方々女性が、男性を問わずほとんどいなかったもので、話を聞く機会もなく、科学・技術の職業は未知な世界が多かったので、ゆっくりと話を聞いて良かったです。また、科学・技術分野の職業の中にはたくさんの職種があって、初めて知る分野も多くあり、**新しい出会いがありました**。その中には興味のわくものもあったので、**これからの将来選択に生かしていきたいです**。

たくさん友達ができて、世界が広がった。もっと英語を頑張ろうと思った。終わるのがすごく速くて、あっという間だった。もっとやりたかった。**すごく楽しい3日間で、理系に興味を持てた。そして、将来の夢が大体見えた気がします**。

プログラムはもちろんの事ながら、子供のポスター発表では具体的な先生方、TAの方々からの「言葉」がけを感じられ、まさに「人との出会い」の大切さを実感した。**親だけでは与えられない経験を体験させて頂けた事に、心から感謝申し上げますと共に、今後も継続下さる事を熱望致します**。親子共々、充実した学びの多い夏休みとなり、**中学3年の受験期に受験勉強よりも大切な事を得られ、大変有意義な時間でした**。

素晴らしい企画、そして大変であろう運営のスタッフの皆様へ、感謝です。第3子（高2）の娘は、今回参加でき、本当に幸せです！！上2人の娘には、**私がアンバサダーになっているいろいろな人生の選択があること、目先にとらわれずに柔軟に生きていくことを伝えてあげます**。3日間本当に充実した時間でした。ありがとうございました。

**たくさんの理系女子のロールモデルを赤裸々に聞けて、大変参考になりました**。娘もきっと素晴らしい出会いに刺激を受けていると思いますが、私自身、理系女子のことを全く知らなかったもので、とても視野が広がりました。また今小6の妹もいますので、この夏学がずっとずっと続いていきますように！！

理系に進む女性の特性を改めて理解した。「生き方」は自由で良い。理系の仕事は多様化していて、「THE 理系」でなくて良いのだと思った。日本中、様々な地域の方と接する機会でもあって、地域で違いがあるということが知ることができた。**理科の女性教員として使命感が生まれた（興味を引く授業づくり、能力を引き出す）**。

**サイエンスとキャリア教育を合わせ持った取り組みはすばらしいです。ぜひ自校でも取り入れたい企画です（まねてみたい）**。また、未来を担う中高生女子に対して、実験を通してその潜在意識や能力をより引き出したいと決意を新たにしました。そういう意味で、各学会の集う会員の果たす役割とTAさんの熱意に敬意を表します。本当にありがとうございました。お疲れ様でした。

## 次年度に向けたご案内

中高生、高専生のみなさん、元気に過ごしていますか？

この夏学タイムズをみて、“なつかしい”って思ったかな？夏学は遠い日のできごとではなく、きっかけづくり、スタートです。毎日の生活に夏の学校 3 日間の経験を生かし、アンバサダーとして理系の魅力を伝えてくれたらうれしいです。

\*\* 気になることは、ぜひ、メンターにも気軽にメールしてくださいね。

実行委員会では、2017 年の開催に向けた準備をスタートしました！

今年もたくさんの笑顔が見られるように企画を練ります。「理系の進学を考えているんだけど…」と疑問や悩みをもっているお友達や周りの人がいたら、8 月 5 日～7 日の夏の学校のコト、話してみてください。

2017 実行委員長 永合由美子  
(化学工学会・日本女性技術者フォーラム/BM Design 研究所)

夏学参加者生徒の満足度

